

【活動報告】

IVIスタートアップセミナー
2023年4月吉日

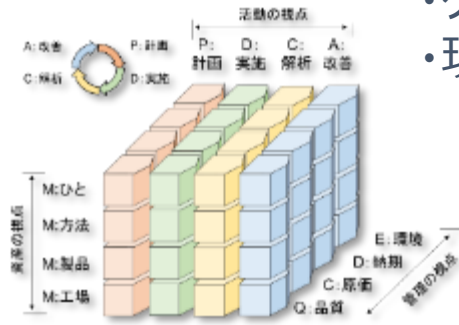
2022年業務シナリオWGのまとめ

IVIビジネス連携委員会 委員長
渡邊嘉彦（伊豆技研工業(株)）

IVIの“業務シナリオ”によるIoTシステム構築手順



- ・1年間で1テーマ完結,試作と実動作まで
- ・グループ10名前後の少数精鋭
- ・現場系とIT系の各社メンバーで構成



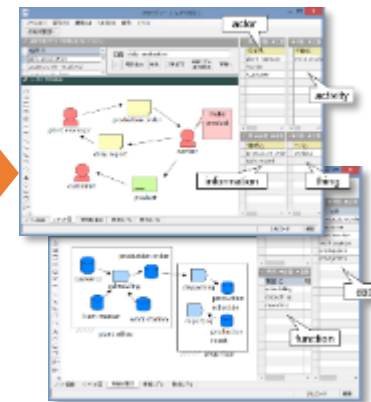
参照モデルに基づき
コンセプト形成



生産現場の“困りごと”が起点



“AS-IS/TO-BEシナリオ”
による業務分析



“IVIモデラー”で
IoTシステム設計

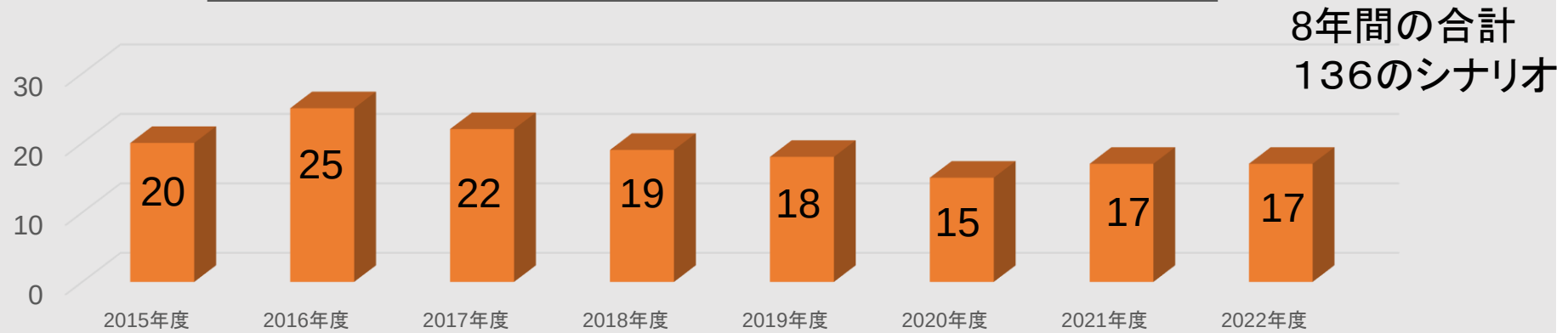


実システムを構築



業務シナリオ合同WG数の推移

年度別 業務シナリオ合同WG 活動数推移



業務シナリオWG活動の様子

写真は2019年度の活動の様子です。2022年度の合同WGは、オンラインを中心に進めました



広島

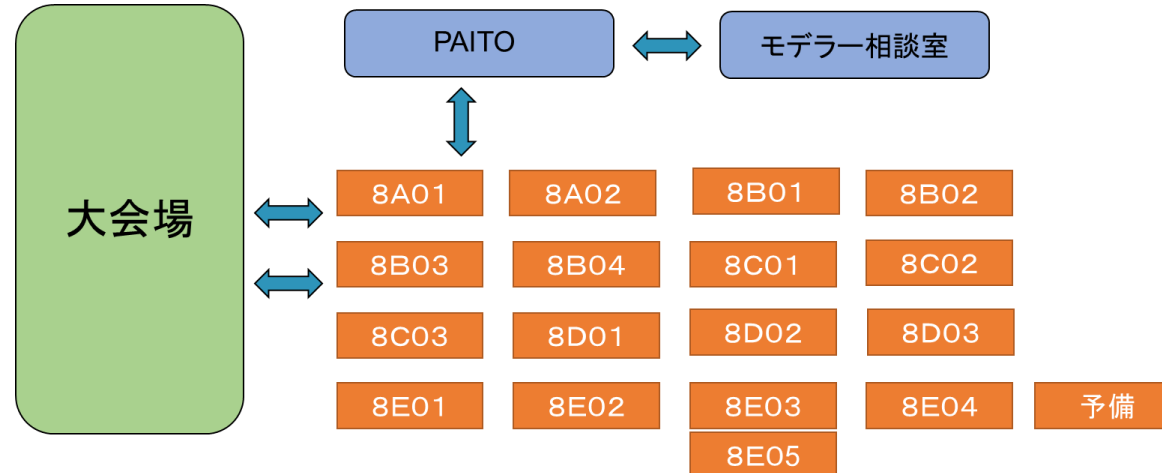
東京

名古屋

業務シナリオ合同WG

- 全9回の会合を開催
- 10月 秋シンポジウム（オンライン開催）
- 12月 ウインターカンファレンス（オンライン＆リアル開催（10WG））

TeamsによるWeb会議



アドホック会合では、しっかりコロナ対策



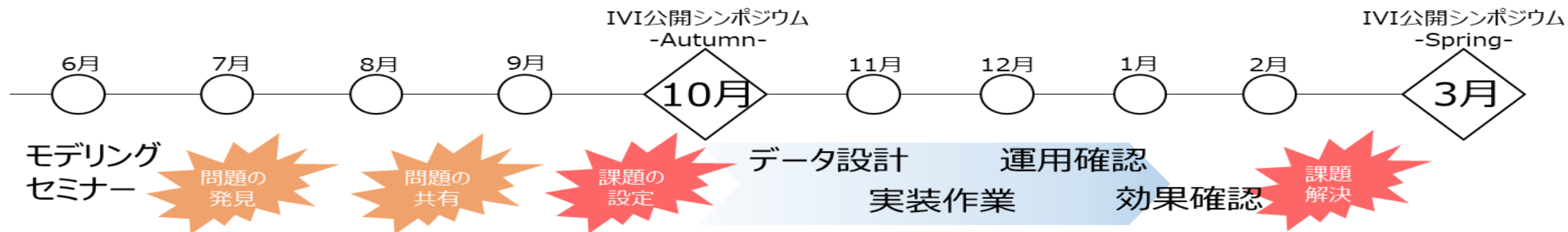
リモートな実証実験も重ねてきました

2022年度 17の業務シナリオWG一覧

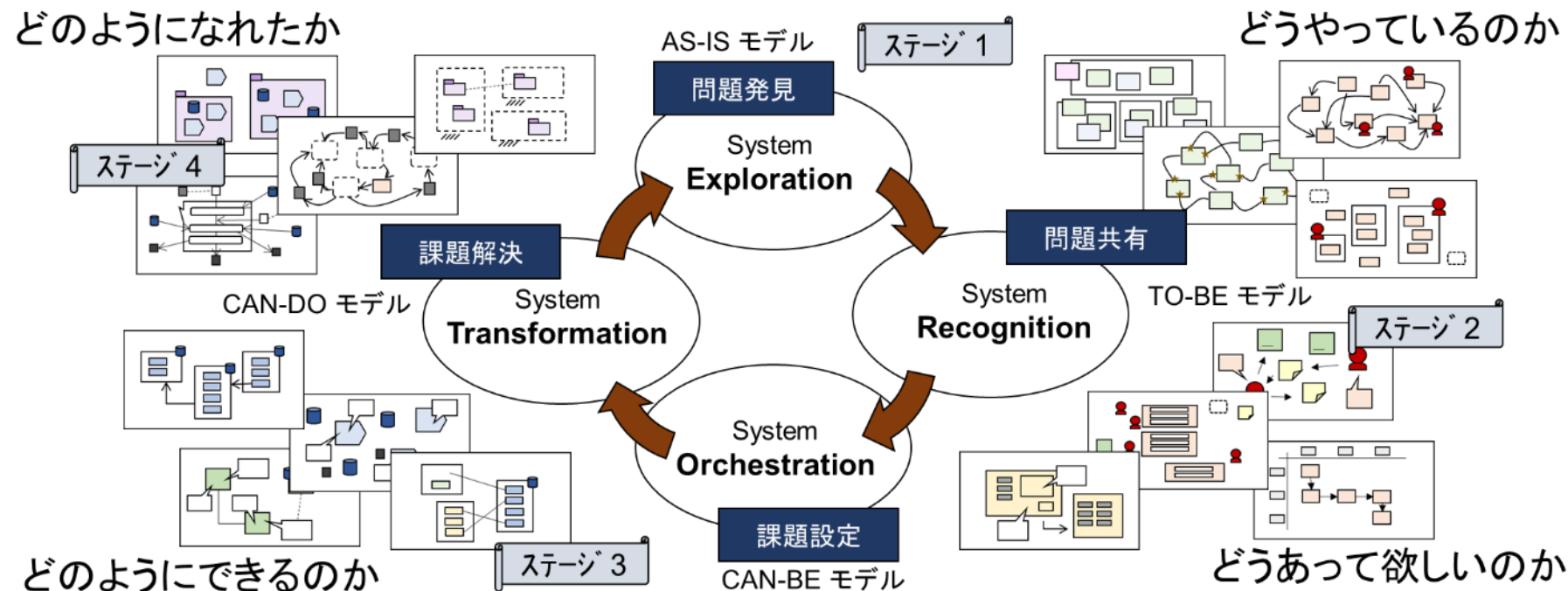


WG番号	業務シナリオWGタイトル	春シンポ発表者	所属企業
8B02	ものづくり可視化プラットフォームの実装(鍛造編)	森 満帆	ニチダイ
8A01	検査の自動化プラットフォーム異常検知編	本田 祥	CKD
8D02	設備のダイナミックケイパビリティの向上	津本 卓也	日産自動車
8D03	設備点検作業者の人の動きの可視化 & 最適化	石田 修一	ヤマザキマザック
8C01	AIによるプラント施設保全業務 生産性向上	吉岡 新	マツダ
8C02	AI利活用による外観検査の自動化と高度化	大谷 聡	connectome.design
8C03	ウェアラブルカメラを用いた文字照合検査の効率化	岩田 季恵	マツダ
8D01	自動化ラインのデジタル化によるどこでもトラブル解決	近藤 郁斗	セレンディップホールディングス
8A02	メタルマスク業界の二刀流・工場革新	伊藤 憲秀	イトウプリント
8B01	エッジデータと遠隔による現場支援	吉本 康浩	三菱電機
8B03	AIを用いた予知保全システムの実装	牛山 順一	ミスズ工業
8E01	プレス機DX(AI)とCIOF企業間連携	松岡 康男	東芝
8E02	製作管理情報の企業間データ連携	中原 孝善	マツダ
8E03&8E05	企業間連携による新たな価値の創出1(カーボンニュートラル編)	池田 英生	神戸製鋼所
		西村 有子	ケー・ティー・システム
8E04	企業間連携による新たな価値の創出2(生産編)	古川 沙織	ケー・ティー・システム

2022年度 業務シナリオWG 活動実績



スマートシンキングのサイクルを学び、WG活動を通じて身に付けていきました





秋のシンポジウムテーマ

1. 2022年度新規ワーキンググループ
2. ディープデータとAI
3. 企業内・企業間の連携
4. カーボンニュートラルへの取り組み

春のシンポジウムテーマ

1. デジタルツイン
2. デジタル技術の最新活用ノウハウ
3. 暗黙知のデータビジネスモデル
4. 企業間連携とカーボンニュートラル



アワードは1次審査、2次審査に分かれており、1次審査では、幹事会社代表の方々に投票権があり投票していただいた結果で入賞が決定しました。

この語、西岡理事長、日比野先生(日本大学)、関様(NEC)、今野様(今野製作所)、苗村様(日立産機システム)、渡邊(2022年度ビジネス連携委員長)の6名で2次審査を行い、最優秀賞×1点、優秀賞×2点、特別賞×3点を決定します。

- ・8A02:メタルマスク業界の二刀流・工場革新
- ・8B02:ものづくり可視化プラットフォームの実装（鍛造編）
- ・8C01:AIによるプラント施設保全業務 生産性向上
- ・8D02:設備のダイナミックケイパビリティの向上
- ・8E03・8E05:企業間連携による新たな価値の創出1（カーボンニュートラル編1,2）
- ・8E04:企業間連携による新たな価値の創出2（生産編）

IVIアワード2022入賞WG



【8A02】スマートファクトリー実現のための人材育成

【8B02】

【8C01】

【8D01】

【8E01】

【8E04】

セミナーでは動画で紹介

2次審査の評価項目

- ①1次審査のポイント、②当日の会員からの投票、
- ③モデラー(チャート)の内容、④実証実験内容)、
- ⑤最終報告書の内容、⑥その他の加点事項

二次審査の結果として、最優秀賞、優秀賞、特別賞が上記のWGから選出し
6月の総会にて表彰する予定です。



- 期間限定の配信(IVI公開セミナー)
- 業務シナリオWGの成果公開ページ(1ページ／WG)
- 業務シナリオWGの紹介動画(YouTube)

https://iv-i.org/wg_list/

■ 2022年度

8A01 検査の自動化プラットフォーム異常検知編



8A02 メタルマスク業界の二刀流・工場革新



8B01 エッジデータと遠隔による現場支援



8B02 ものづくり可視化プラットフォームの実装(鍛造編)



8B03 AIを用いた予知保全システムの実装



8C01 AIによるプラント施設保全業務 生産性向上



8C02 AI利活用による外観検査の自動化と高度化



8C03 ウェアラブルカメラを用いた文字照合検査の効率化



https://iv-i.org/wg_list/

8D01 自動化ラインのデジタル化によるどこでもトラブル解決



8D02 設備のダイナミックケイパビリティの向上



8D03 設備点検作業者の人の動きの可視化 & 最適化



8E01 プレス機DX(AI)とCIOF企業間連携



8E02 製作管理情報の企業間データ連携



8E03&5 企業間連携による新たな価値の創出1 (カーボンニュートラル編)



8E04 企業間連携による新たな価値の創出2 (製造・生産・調達データ編)

